

令和2年1月20日

各位

株式会社ウィルエージェンシー

代表取締役社長 須田 純一

社会貢献活動報告（「子ども食堂」支援）

子ども食堂とは、地域住民や自治体が主体となって無料または低料金で子どもたちに食事を提供するコミュニティの場を指します。

子どもの貧困層の増加にともなう食事難や孤食に対する問題は、親の就職状況や離婚状況が深く関連しているため、根本的解決方法を見つけるのが難しい現状にあると言われておりますが、それでも「目の前の子どもたちに美味しくて温かいご飯を食べてもらおう」と子ども食堂を維持されている皆様を、少しでも支援させていただきたいという思いから、当社は平成30年以降、「志布志 子ども食堂」への寄付を継続させて頂いております。

（子ども食堂を運営されている皆様は現在も積極的に活動をされており、「志の福祉ボランティア祭り」への出店、鹿児島県大隅地域振興局の応援会議にも参加されております。こうした活動が実って、新年初開店の「志布志 子ども食堂」は、50人を超える参加となりました。当該活動への支援の輪も、どんどん広がっており、様々な食材の寄付が多方面から集まってきており、その様子は昨年、南日本新聞にも掲載されたようです。）

当社は、今後も、全国の子どもの食事難や孤食の解決のために、より多くの「子ども食堂」の支援に取り組んでいきたいと考えております。

以上